

「苦しくてたまりません」

箇所：ルカ 16 章 19～31 節

主イエス・キリストはその物語を通して死後の世界について次のような深刻な真理を教えてくださいました。

1. 人の意識的な存在は死によって終わらないのです。
(19～23 節)
2. 死後、人の魂は天国で至福を経験するか、または、ハデスで耐え難い苦しみを経験するか、どちらかになるのです。(24～25 節)
 - 詩篇 16 篇 11 節
 - I コリント 2 章 9 節
 - 黙示録 20 章 11～15 節
3. ハデスにいる死者はこの世に戻って来ることも、生きている者とコミュニケーションを取ることも出来ないのです。(26 節)
 - II ペテロ 2 章 4～9 節
4. ハデスにいる不信者は遺族がハデスに来ないように誰かが遺族に警告してくれることを非常に望んでいるのです。(27～28 節)
5. 人が生きている間に自分の罪を悔い改めない限り、死後、必ずハデスに投げ込まれるのです。(29～31 節)
 - 使徒の働き 2 章 36～38 節
 - 使徒の働き 17 章 26～31 節
 - II ペテロ 3 章 9 節